

令和元年度 安城市事業者取組調査結果

I. 調査の概要

1. 調査目的

この調査は、環境基本計画改訂のための基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2. 調査対象

調査対象は、安城市全域の事業所400件としました。

3. 調査期間

郵送による配布・回収を行い、令和元年12月4日発送、同年12月25日を提出期限としました。

4. 回収結果

回収結果を以下に示します。

	配布数	回収数	回収率
事業者	400	172	43.0%

5. 報告書の見方

○パーセント表示のものについては、端数処理の関係で合計が100にならない場合もあります。

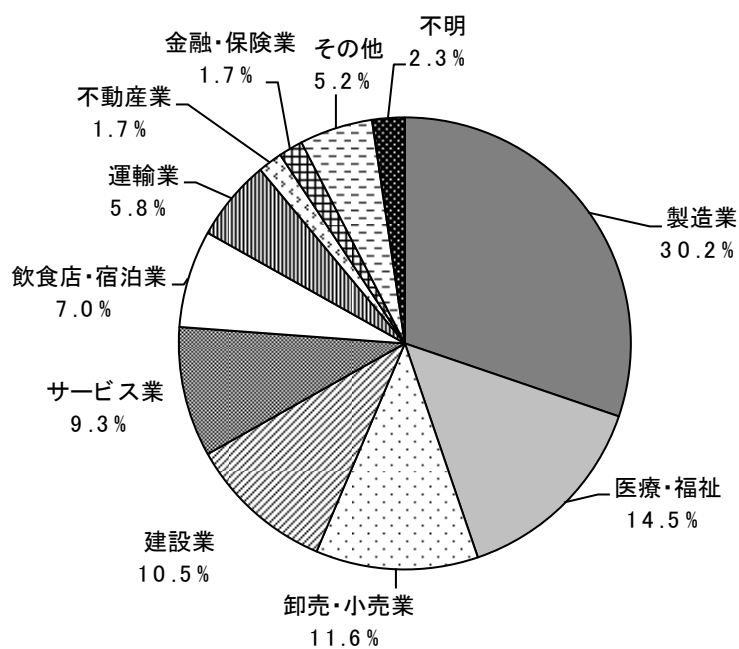
○報告書の表、グラフ及び文章等で示した回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略している場合があります。

○「不明」は無回答及び無効回答を示します。

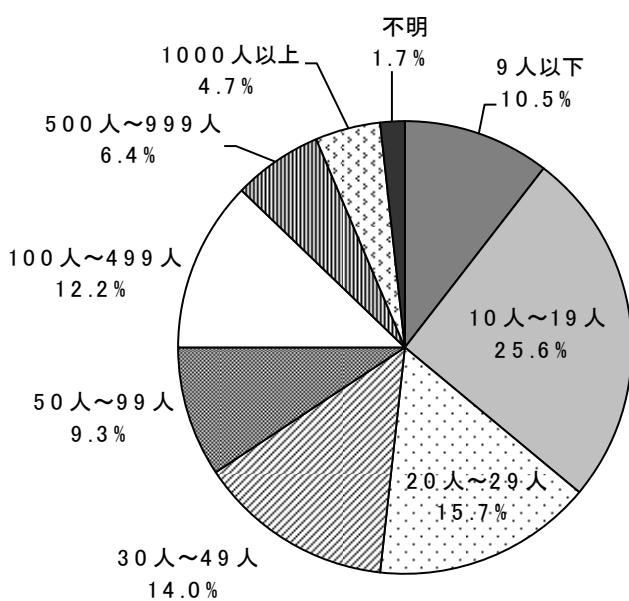
Ⅱ. 集計結果

1. 回答者の属性

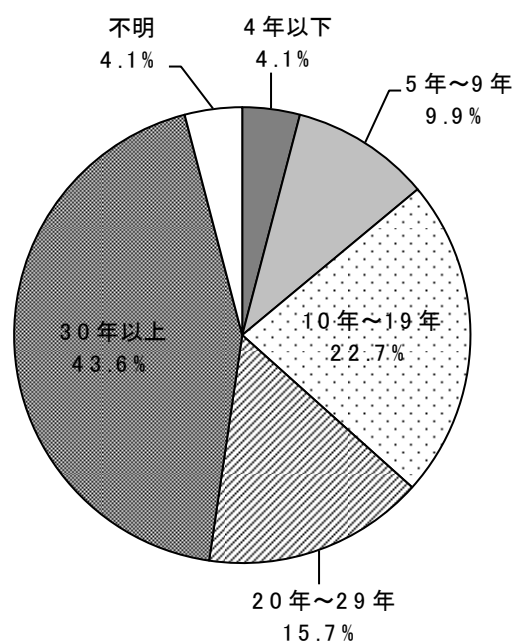
【業種】



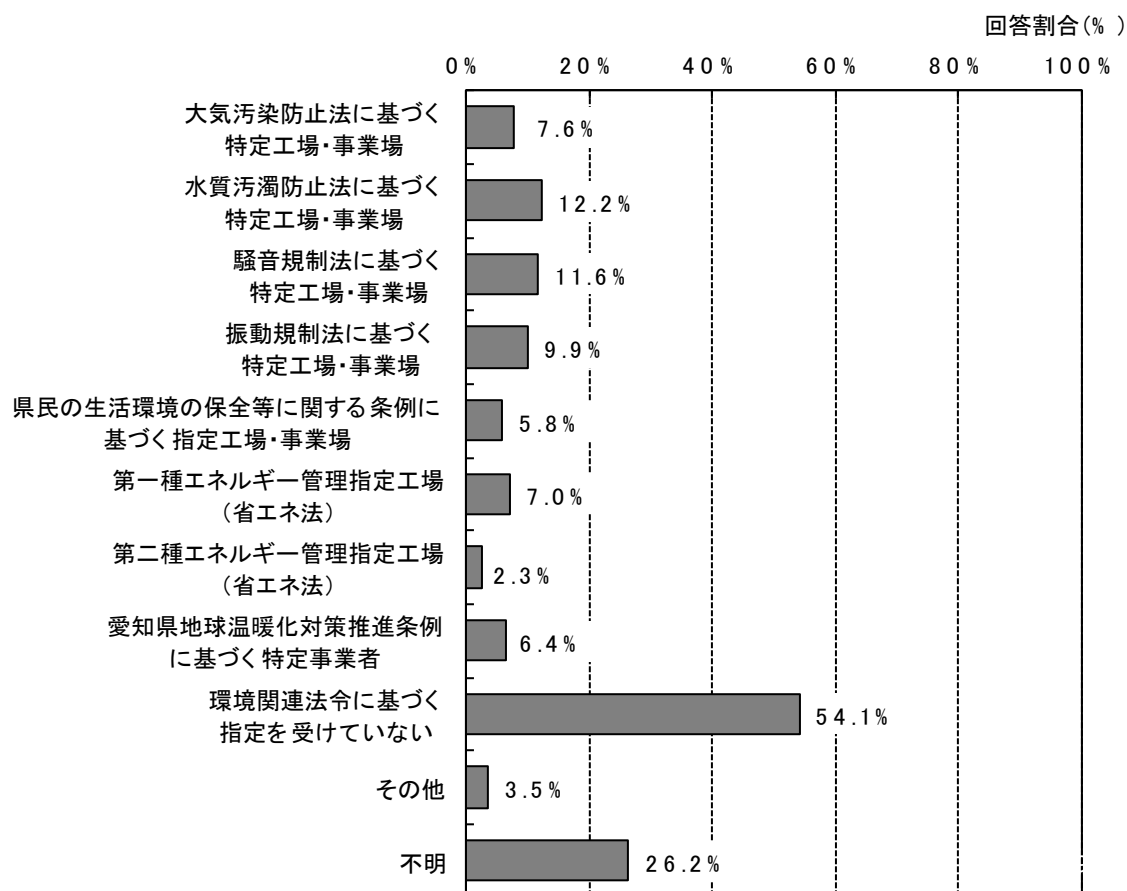
【従業員数】



【在所年数】



【環境関連法令指定について】



◇業種は、製造業が30.2%で最も多く、次いで医療・福祉が14.5%、卸売・小売業が11.6%の順でした。

◇従業員数は10人～19人が25.6%で最も多く、次いで20人～29人が15.7%、30人～49人が14.0%の順でした。

◇在所年数は30年以上が43.6%で最も多く、次いで10年～19年が22.7%、20年～29年が15.7%の順でした。

◇環境関連法令指定については「環境関連法令に基づく指定を受けていない」が54.1%で最も多く、次いで「水質汚濁防止法に基づく特定工場・事業場」が12.2%、「騒音規制法に基づく特定工場・事業場」が11.6%の順でした。

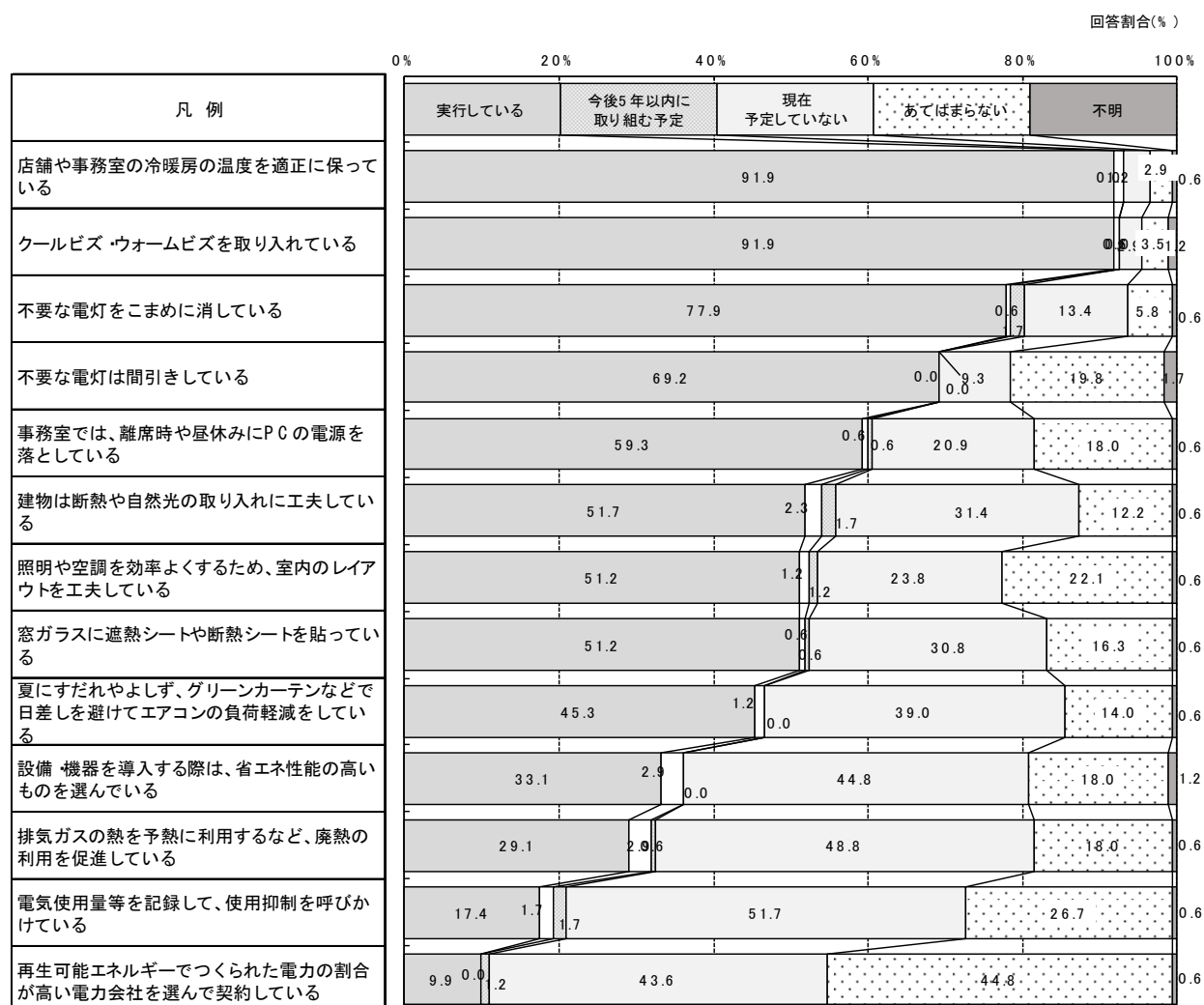
2. 集計結果

問 1. 《環境に対する取組について》

貴事業所ではより良い環境づくりに対して普段どのようなことを行っていますか。以下の各項目について、それぞれ右の1～5の当てはまる番号に○をつけてください。

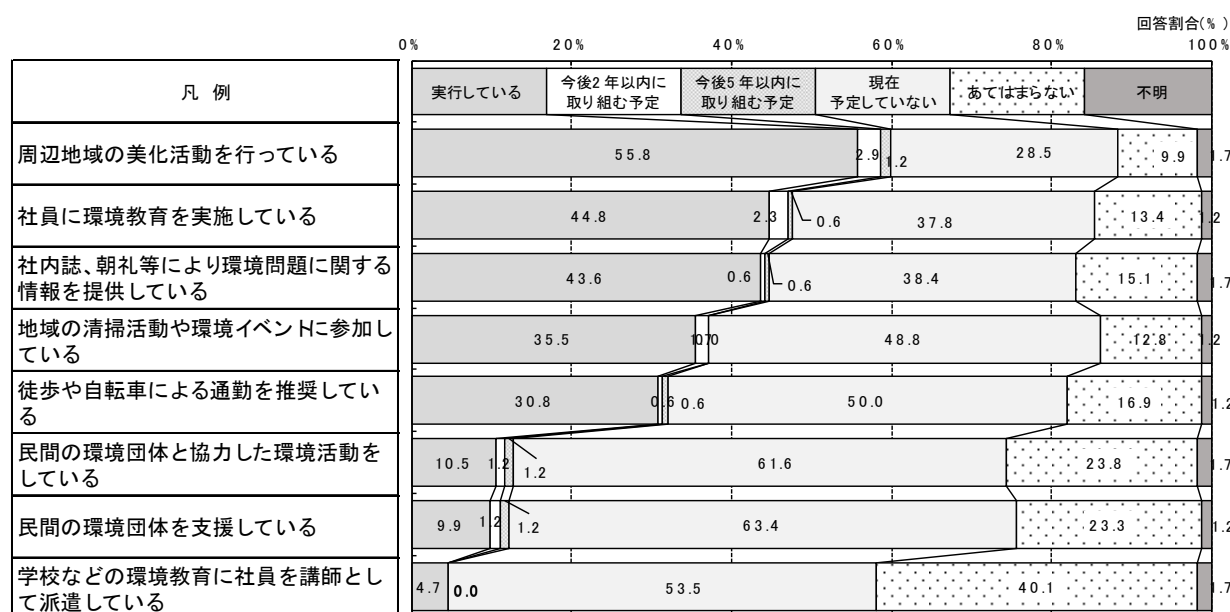
※貴社の業務内容や、施設・設備の事情より、あてはまる回答がない場合は「5(あてはまらない)」に○をつけてください。

(1) 省エネ・節電について



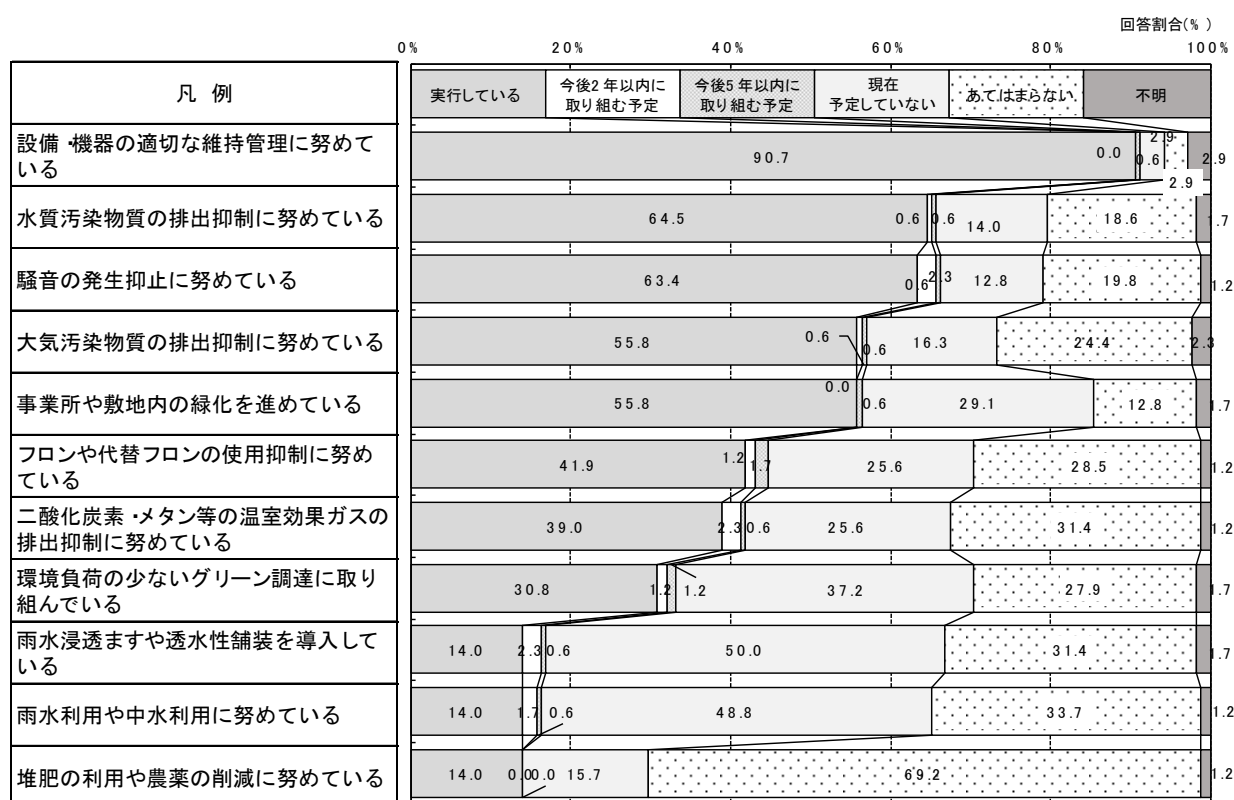
- ◇「実行している」が最も多いのは、「不要な電灯をこまめに消している」、「店舗や事務室の冷暖房の温度を適正に保っている」で91.9%、次いで「設備・機器を導入する際は、省エネ性能の高いものを選んでいる」が77.9%、「クールビズ・ウォームビズを取り入れている」が69.2%の順でした。
- ◇「現在予定していない」が最も多いのは、「再生可能エネルギーでつくられた電力の割合が高い電力会社を選んで契約している」が51.7%で、次いで「窓ガラスに遮熱シートや断熱シートを貼っている」が48.8%、「事務室では、離席時や昼休みにPCの電源を落としている」が44.8%でした。

(2) 社員の環境教育・行動について



- ◇「実行している」が最も多いのは、「周辺地域の美化活動を行っている」で55.8%、次いで「社員に環境教育を実施している」が44.8%、「社内誌、朝礼等により環境問題に関する情報を提供している」が43.6%の順でした。
- ◇「現在予定していない」が最も多いのは、「民間の環境団体を支援している」で63.4%、次いで「民間の環境団体と協力した環境活動をしている」が61.6%、「学校などの環境教育に社員を講師として派遣している」が53.5%でした。

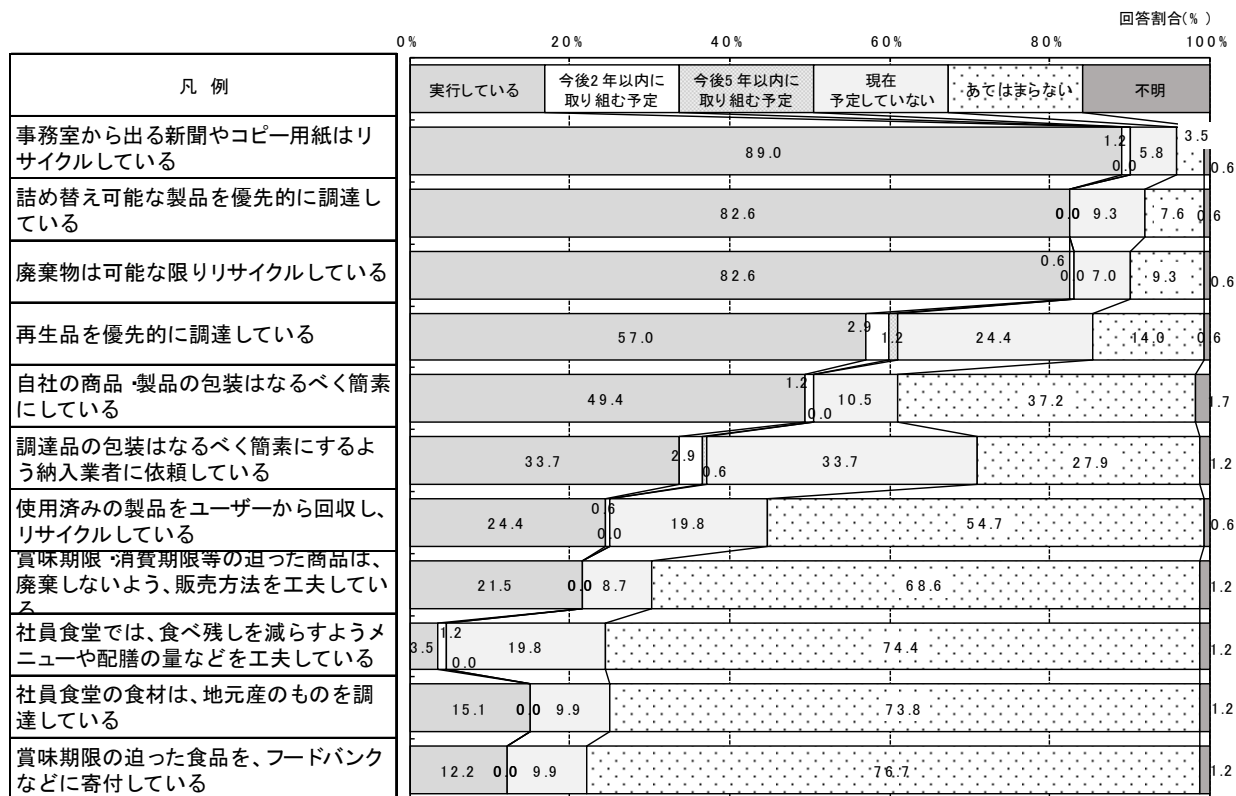
(3) 公害及び地球環境問題への対応について



◇「実行している」が最も多いのは、「設備・機器の適切な維持管理に努めている」で90.7%、次いで「水質汚染物質の排出抑制に努めている」が64.5%、「騒音の発生抑止に努めている」が63.4%の順でした。

◇「現在予定していない」が最も多いのは、「雨水浸透ますや透水性舗装を導入している」で50.0%、次いで「雨水利用や中水利用に努めている」が48.8%、「環境負荷の少ないグリーン調達に取り組んでいる」が37.2%でした。

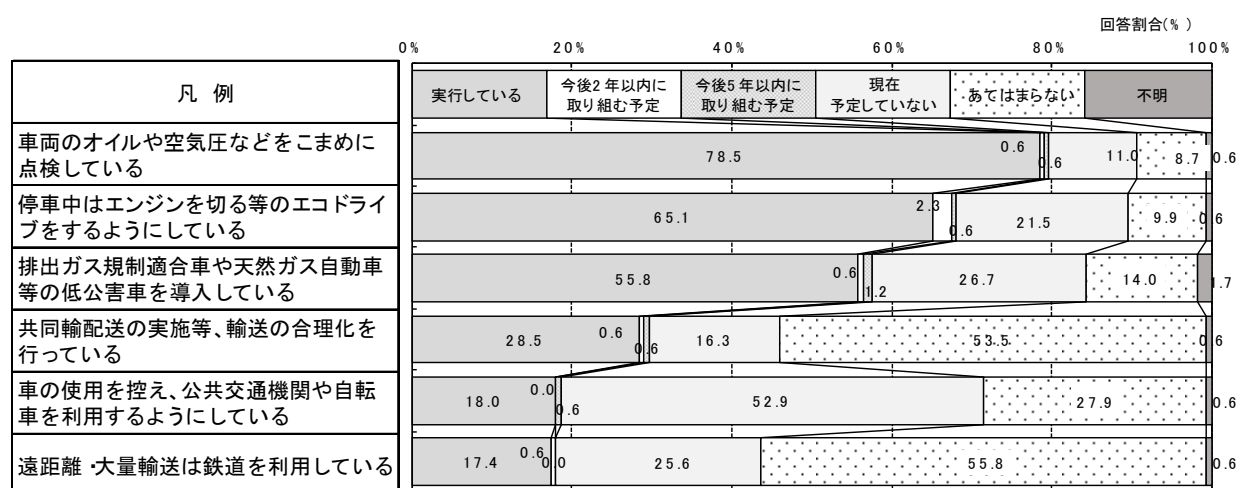
(4) 省資源・リサイクルについて



◇「実行している」が最も多いのは、「事務室から出る新聞やコピー用紙はリサイクルしている」で89.0%、次いで「廃棄物は可能な限りリサイクルしている」、「詰め替え可能な製品を優先的に調達している」が82.6%の順でした。

◇「現在予定していない」が最も多いのは、「調達品の包装はなるべく簡素にするよう納入業者に依頼している」で33.7%、次いで「再生品を優先的に調達している」が24.4%、「使用済みの製品をユーザーから回収し、リサイクルしている」、「賞味期限の迫った食品を、フードバンクなどに寄付している」が19.8%でした。

(5) 自動車の運用について



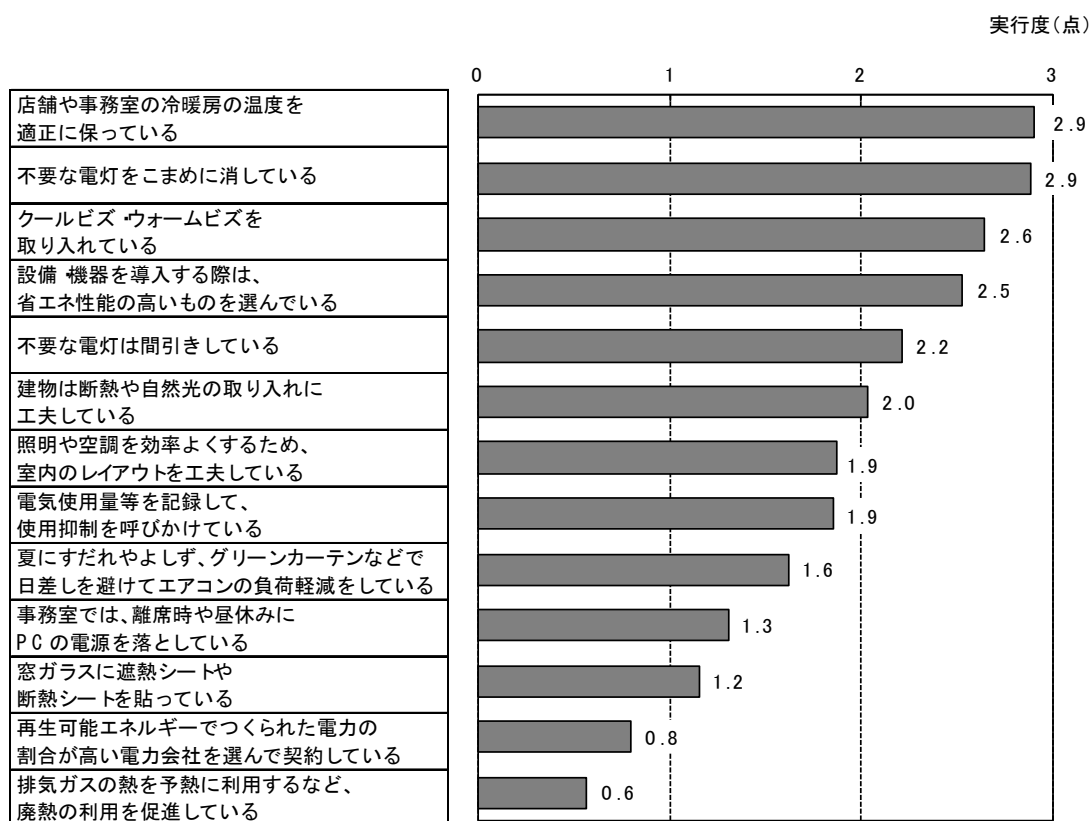
- ◇「実行している」が最も多いのは、「車両のオイルや空気圧などをこまめに点検している」で78.5%、次いで「停車中はエンジンを切る等のエコドライブをするようにしている」が65.1%の順でした。
- ◇「現在予定していない」が最も多いのは、「車の使用を控え、公共交通機関や自転車を利用するようにしている」で52.9%、次いで「排出ガス規制適合車や天然ガス自動車等の低公害車を導入している」が26.7%でした。

■ 実行度

「実行している」＝3点、「今後2年以内に取り組む予定」＝2点、「今後5年以内に取り組む予定」＝1点として、各項目の度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\text{実行度} = \{ (\text{「実行している」の回答数}) \times 3 + (\text{「今後2年以内に取り組む予定」の回答数}) \times 2 + (\text{「今後5年以内に取り組む予定」の回答数}) \times 1 \} \div (\text{回収数} - \text{不明数})$$

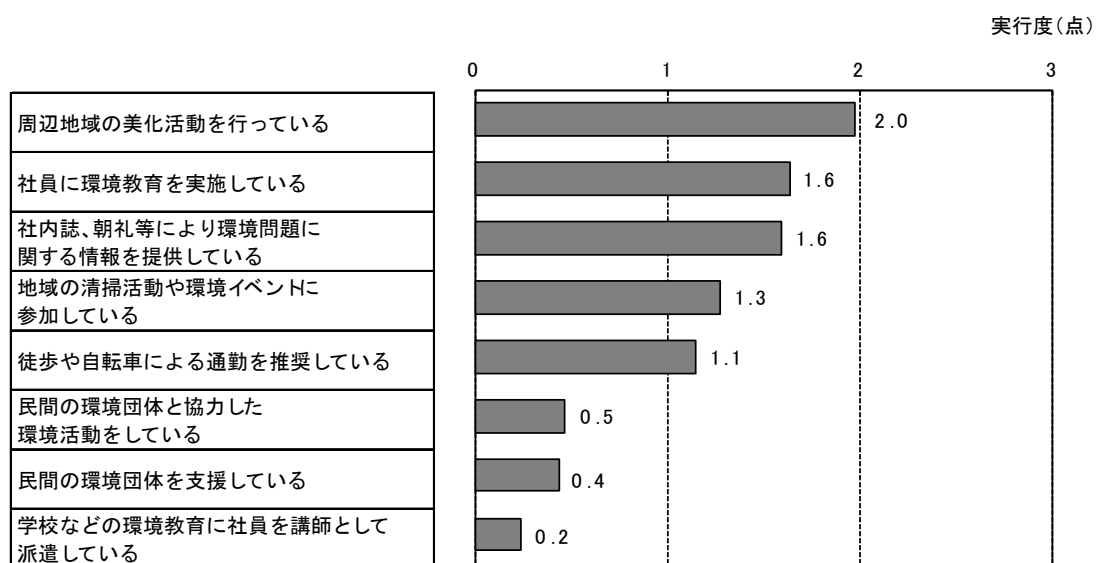
(1) 省エネ・節電について



◇実行度が最も高いのは「店舗や事務室の冷暖房の温度を適正に保っている」、「不要な電灯をこまめに消している」で2.9点、次いで「クールビズ・ウォームビズを取り入れている」が2.6点の順でした。

◇実行度が最も低いのは「排気ガスの熱を予熱に利用するなど、廃熱の利用を促進している」で0.6点、次いで「再生可能エネルギーでつくられた電力の割合が高い電力会社を選んで契約している」が0.8点、「窓ガラスに遮熱シートや断熱シートを貼っている」が1.2点の順でした。

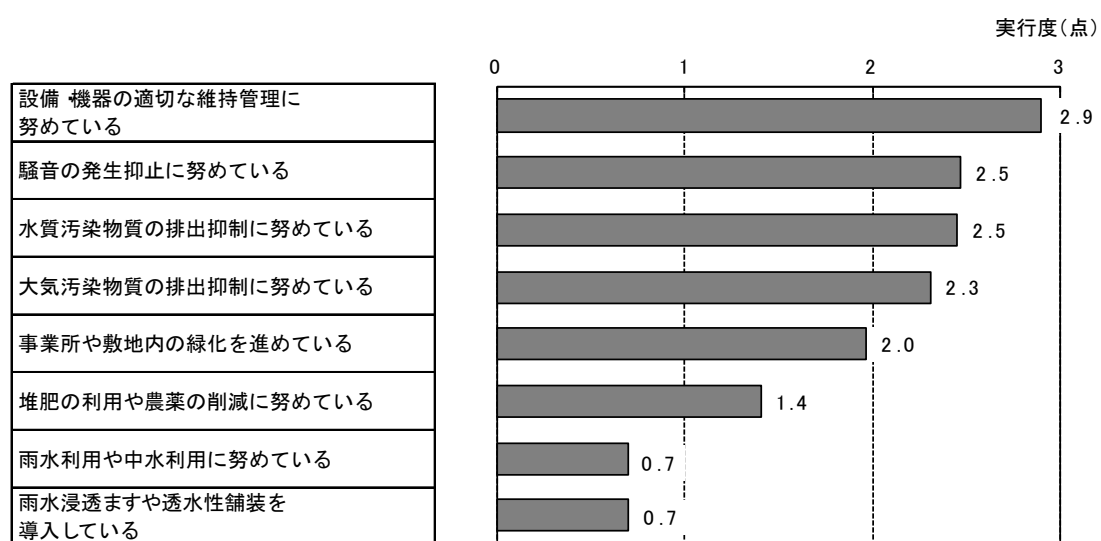
(2) 社員の環境教育・行動について



◇実行度が最も高いのは「周辺地域の美化活動を行っている」で2.0点、次いで「社員に環境教育を実施している」、「社内誌、朝礼等により環境問題に関する情報を提供している」が1.6点の順でした。

◇実行度が最も低いのは「学校などの環境教育に社員を講師として派遣している」で0.2点、次いで「民間の環境団体を支援している」が0.4点、「民間の環境団体と協力した環境活動をしている」が0.5点の順でした。

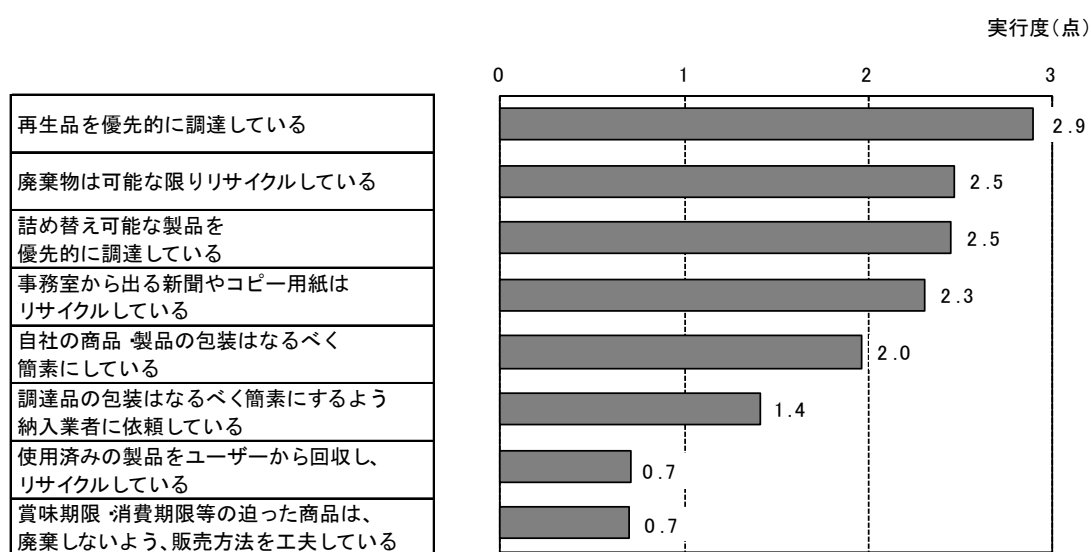
(3) 公害及び地球環境問題への対応について



◇実行度が最も高いのは「設備・機器の適切な維持管理に努めている」で2.9点、次いで「騒音の発生抑止に努めている」、「水質汚染物質の排出抑制に努めている」が2.5点の順でした。

◇実行度が最も低いのは「雨水浸透ますや透水性舗装を導入している」、「雨水利用や中水利用に努めている」で0.7点でした。

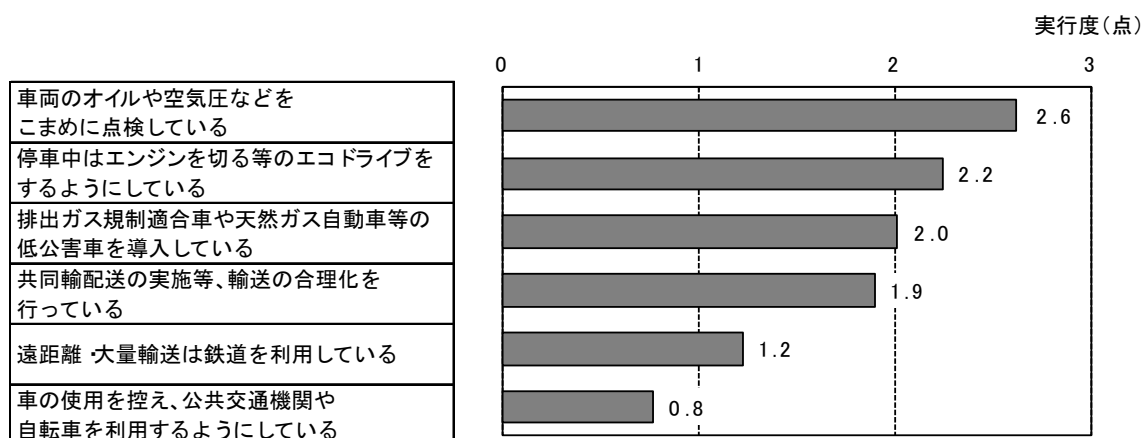
(4) 省資源・リサイクルについて



◇実行度が最も高いのは、「再生品を優先的に調達している」で2.9点、次いで「廃棄物は可能な限りリサイクルしている」、「詰め替え可能な製品を優先的に調達している」が2.5点の順でした。

◇実行度が最も低いのは、「賞味期限・消費期限等の迫った商品は、廃棄しないよう、販売方法を工夫している」、「使用済みの製品をユーザーから回収し、リサイクルしている」で0.7点でした。

(5) 自動車の運用について

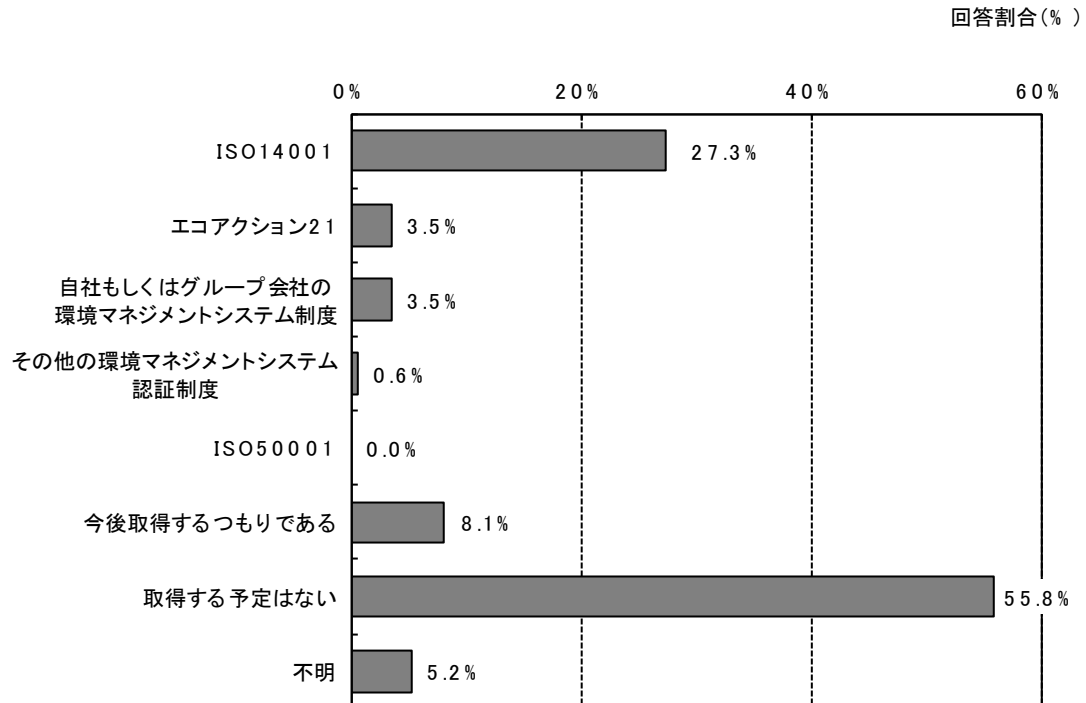


◇実行度が最も高いのは「車両のオイルや空気圧などをこまめに点検している」で2.6点、次いで「停車中はエンジンを切る等のエコドライブをするようにしている」が2.2点の順でした。

◇実行度が最も低いのは「車の使用を控え、公共交通機関や自転車を利用するようにしている」で0.8点、次いで「遠距離・大量輸送は鉄道を利用している」が1.2点の順でした。

問2. 《環境マネジメントシステムについて》

貴事業所では、環境管理のための社内制度（環境マネジメントシステム）を導入していますか。次の1～7の中からあてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。

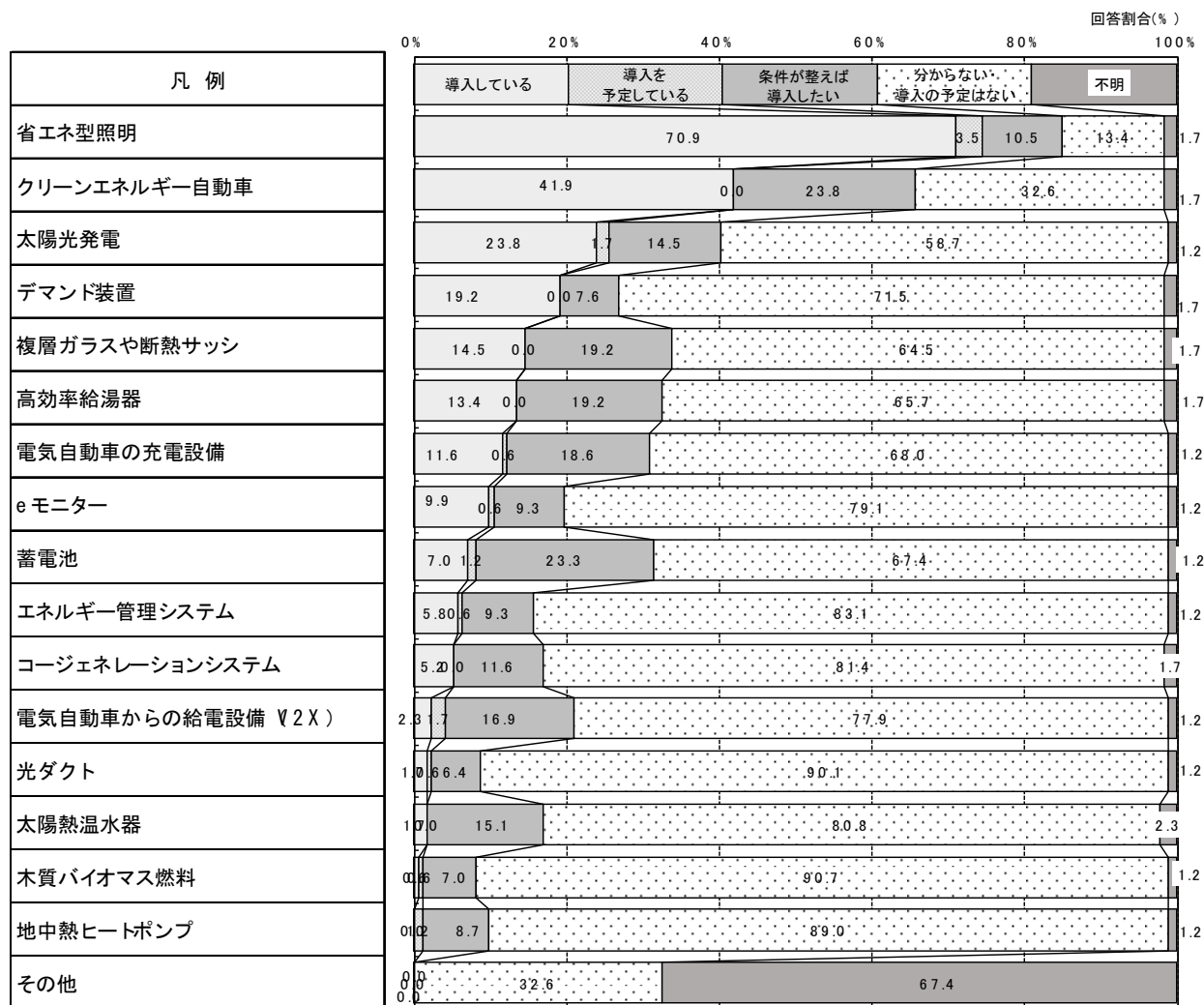


◇「取得する予定はない」が55.8%で最も多く、次いで「ISO14001」が27.3%、「今後取得するつもりである」が8.1%の順でした。

問3. 《再生可能エネルギー・省エネルギーについて》

貴事業所では再生可能エネルギー・省エネ設備を導入していますか。また今後導入する予定はありますか。以下の各項目について、それぞれ右の1～4のあてはまる番号に○をつけてください。

※テナントである、賃貸である等の理由で、導入したいものの実現が難しい場合は「3（条件が揃えば導入したい）」に○をつけてください。



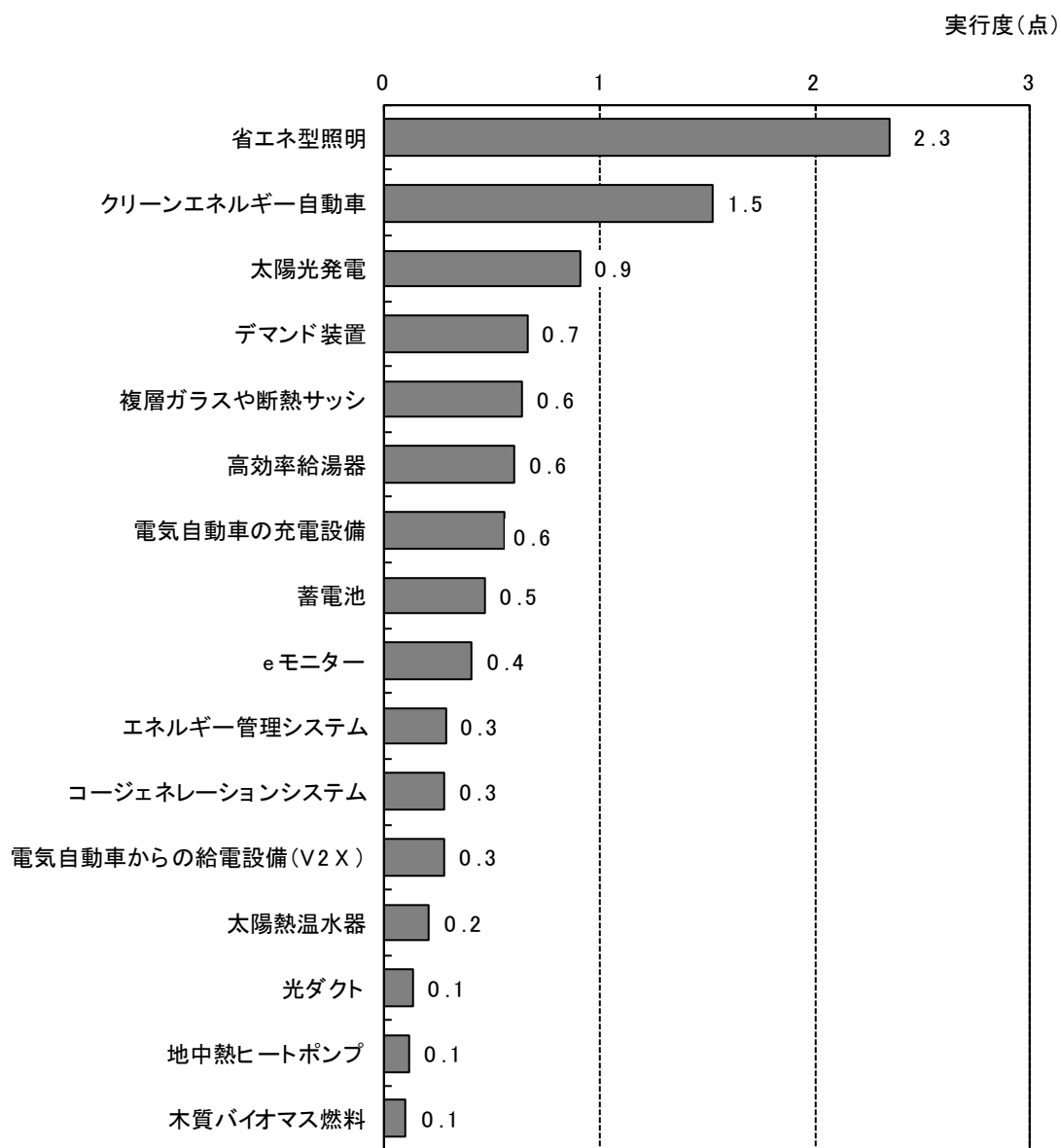
◇「導入している」が最も多いのは、「省エネ型照明」で70.9%、次いで「クリーンエネルギー自動車」が41.9%、「太陽光発電」が23.8%の順でした。

◇「分からない・導入の予定はない」が最も多いのは、「木質バイオマス燃料」で90.7%、次いで「光ダクト」が90.1%、「地中熱ヒートポンプ」が89.0%の順でした。

各項目の取組み度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

「導入している」＝3点、「今後5年以内に取り組む予定」＝2点、「条件が整えば導入したい」＝1点として、各項目の度合いを得点化し、「実行度」として算出しました。

$$\begin{aligned} \text{実行度} = & \{ (\text{「実行している」の回答数}) \times 3 + (\text{「今後2年以内に取り組む予定」の回答数}) \times 2 \\ & + (\text{「今後5年以内に取り組む予定」の回答数}) \times 1 \} \\ & \div (\text{回収数} - \text{不明数}) \end{aligned}$$

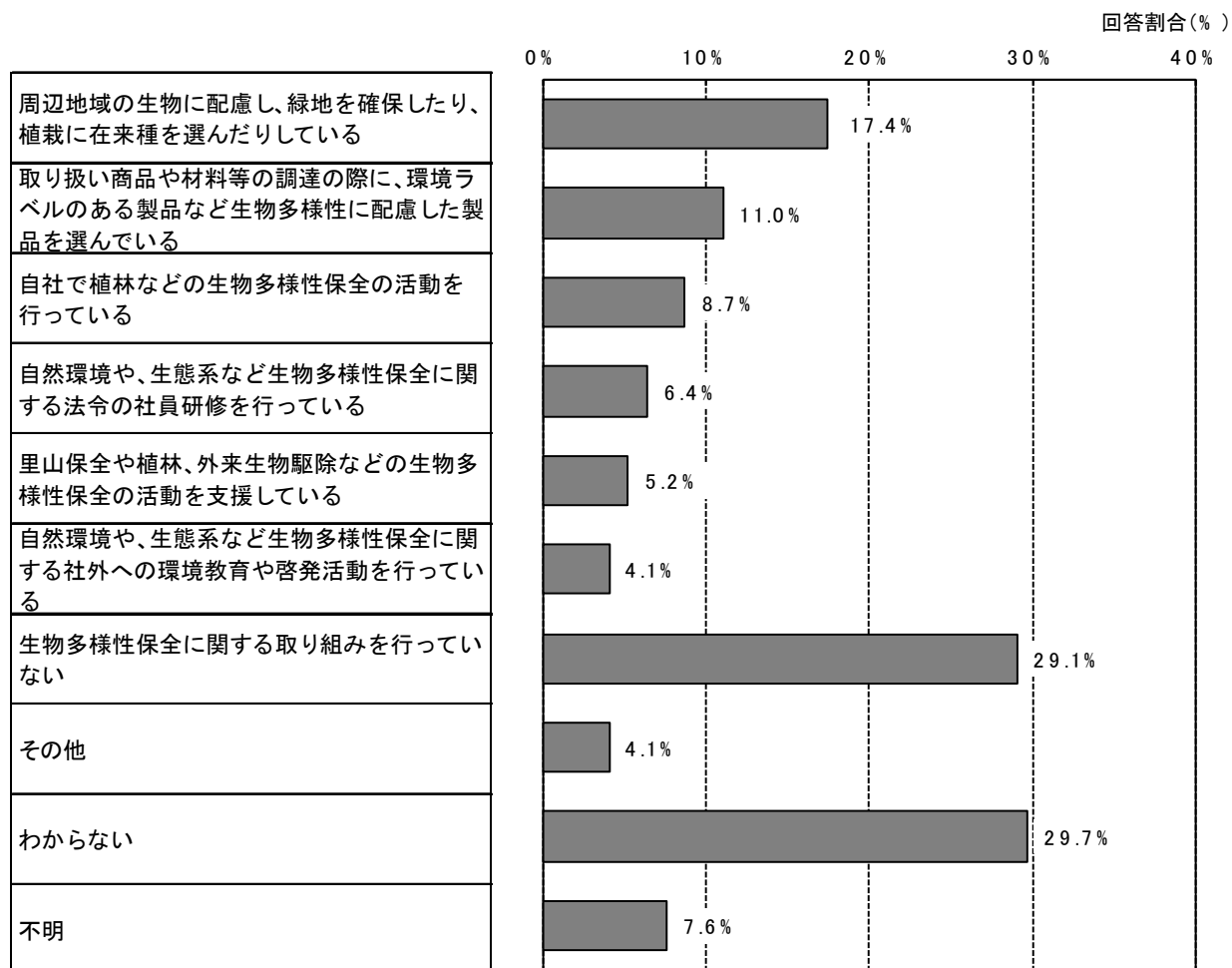


◇実行度が最も高かったのは、「省エネ型照明」で2.3点、次いで「クリーンエネルギー自動車」が1.5点、「太陽光発電」が0.9点の順でした。

◇実行度が最も低かったのは、「木質バイオマス燃料」、「地中熱ヒートポンプ」、「光ダクト」で0.1点、次いで「太陽熱温水器」が0.2点でした。

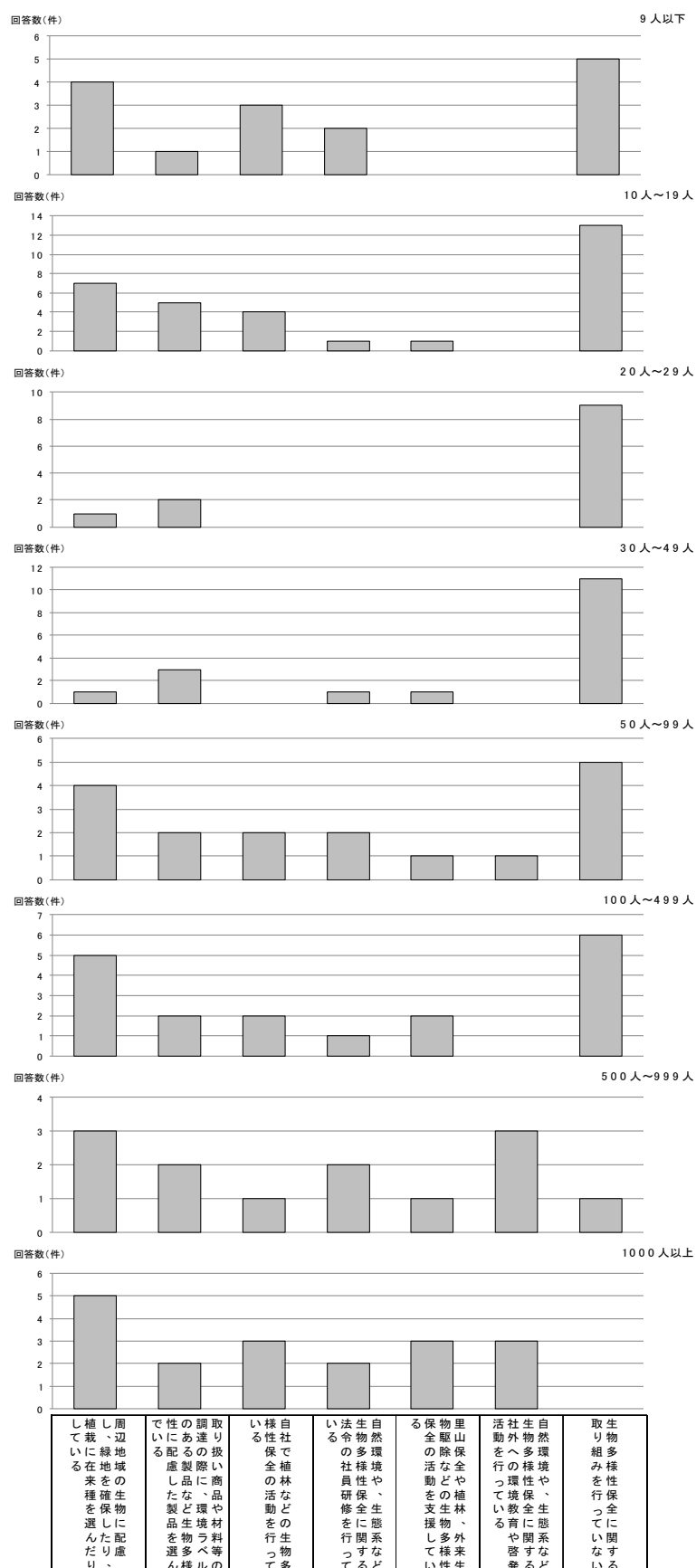
問4. ≪生物多様性の保全について≫

貴事業所では、生物多様性の保全について、どのような取り組みを行っていますか。次の1～9の中から、あてはまるものをすべて選び、その番号に○をつけてください。



◇「わからない」が最も多く29.7%、次いで「生物多様性保全に関する取り組みを行っていない」が29.1%でした。

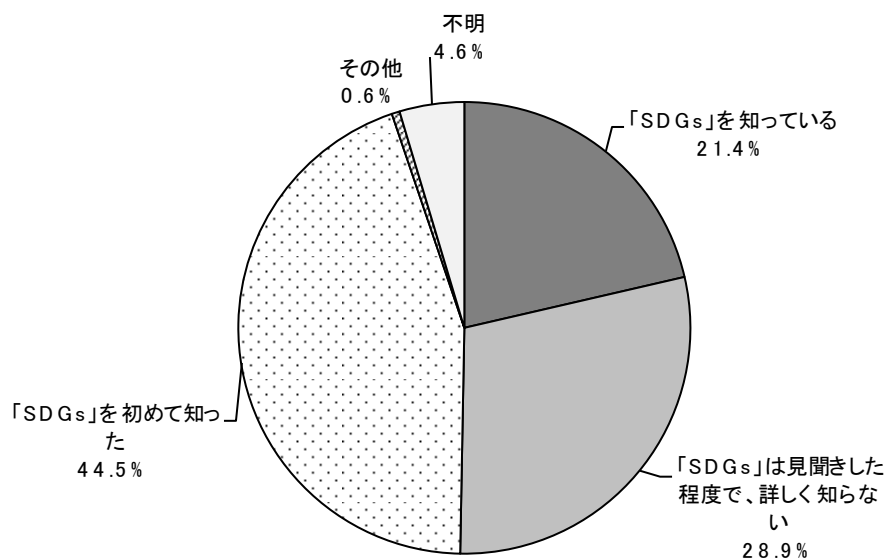
◇取り組んでいる項目では「周辺地域の生物に配慮し、緑地を確保したり、植栽に在来種を選んだりしている」が17.4%で最も多い回答でした。



◇規模別（従業員数別）にみると、規模の大きな事業所ほど「取り組みを行っていない」が減りますが、規模の小さな事業所（20人未満）でも、何らかの取り組みを行っている事業所があります。

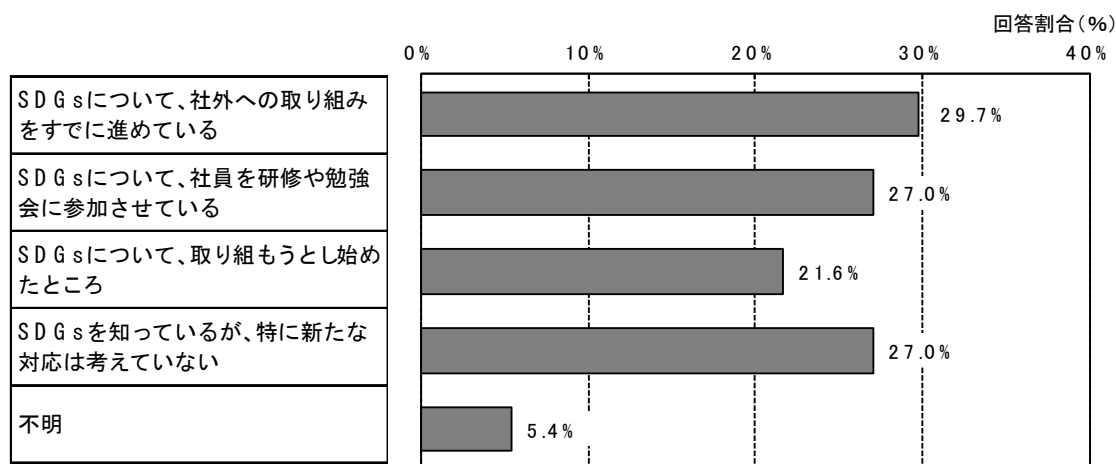
問5. ≪SDGs（持続可能な開発目標）について≫

2015年に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて2016年から2030年までの国際目標として、17の目標が掲げられています。貴事業所では、SDGs（持続可能な開発目標）に関する取り組みをされていますか。次の1～4の中からあてはまるものを1つ選び、その番号に○をつけてください。



◇「『SDGs』を初めて知った」が44.5%で最も多く、次いで「『SDGs』は見聞きした程度で、詳しく知らない」が28.9%の順でした。

「『SDGs』を知っている」を選んだ方は、次の質問もお答えください。



◇「SDGsについて、社外への取り組みをすでに進めている」が11件で最も多く、「SDGsについて、社員を研修や勉強会に参加させている」、「SDGsを知っているが、特に新たな対応は考えていない」が10件でした。

問 6. 《市に対するご意見等》

安城市らしい環境施策などについて市に対するご意見、ご要望があれば何でも結構ですからご記入ください。

- 緑の多い市であってほしい。
- 公園を増やしてほしい。
- 剪定枝のチップ化を推進するなど、リサイクルプラザへの受け入れを増やして欲しい。
- SDGsについて、出張出前講座があるとありがたい。
- ペットボトルの回収に力を入れてほしい。
- 地元の自給率など農業を成長させてみるのはいかがでしょうか
- 環境施策に対する予算措置を充実させてはどうか
- 「もったいない」という考え方が、もっと浸透してもいいのではないかと。